

コーナー整理番号

ものづくりマイスター認定申請書【記入例】

申請日 平成 年 月 日

中央技能振興センター長 殿

私は下記のとおり、ものづくりマイスター認定の申請をいたします。また、非公開項目（※印）としたものの他は、ものづくりマイスター制度のホームページ、資料等で制度周知のために公にされることを承諾いたします。

*選択項目の場合は、□に✓印又は■を入れてください。

申請種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 追加申請	<input type="checkbox"/> 変更
認定番号			

ふりがな 氏名	姓 ものづくり 物作	名 たろう 太郎	印	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
生年月日※	西暦	1955	年	5月	5日	[60 歳]	年齢は、委員会開催日
現住所※	〒123-4567 東京都新宿区西新宿1-2-3-405 電話 03(0000)0000 FAX 03(0000)0000 携帯電話09000000000 E-mail t-m						
勤務先 在職者の場合に記入	名称	中央製作所					
	※所在地(都道府縣市町村は公表)	〒234-5678 東京都豊島区池袋6-7-8 ※電話 03(0000)0000					
申請する職種コード・名称 (コード表から選択)	<1>コード:	008	<2>コード:	020	<3>コード:		
	名称:	機械加工	名称:	仕上げ	名称:		
認定基準 (1) 技能に係る主な資格取得等/証明書を添付	技能検定の特級・1級・単一等級で記入してください						
	(1)級	(機械加工)	職種	(旋盤)	作業	(H1)年度取得	
	(1)級	(仕上げ)	職種	(機械組立仕上げ)	作業	(H1)年度取得	
	()級	()	職種	()	作業	()年度取得	
	上記技能士と同等の技能を有していると認められる者						
分野(職種)名							
<input checked="" type="checkbox"/> 高度熟練技能者 (一般機械器具製造関係)業種(機械加工)職種 (H20)年度取得							
<input type="checkbox"/> 国の卓越技能者 ()年度取得							
<input type="checkbox"/> 都道府県の卓越技能者 ()							
<input type="checkbox"/> その他 ()							
技能五輪全国大会の成績優秀者(銅賞まで)							
技能五輪全国大会 第(00)回大会 (旋盤)職種 (〇)賞							

住所は都道府県名から記入してください。

職種コードは3桁で記入してください

暦年ではなく、年度で記入してください。
(平成21年2月取得は平成20年度)

認定基準 (2) 実務経験※／申請技能に関する職歴の概要延べ15年以上	職種コード<1>関係 【コード:008 名称:機械加工】職種		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
	○○株式会社 ○○工場 中央製作所 ○○部	■昭和 □平成 50年～昭和63年 平成1年～現在 延べ実務経験年数 (40年)	実務経験は、一つの職種について一段にまとめて書いてください。会社を替わった都度、部署を異動した都度に段を分けて書く必要はありません。
	職種コード<2>関係 【コード:020 名称:仕上げ】職種		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
	○○株式会社 ○○工場 中央製作所 ○○部	■昭和 □平成 50年～昭和63年 平成1年～現在 延べ実務経験年数 (40年)	○○○○
	職種コード<3>関係 【コード: 名称:】職種		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
		□昭和 □平成 延べ実務経験年数 (年)	

認定基準(3) / 意欲を持って活動する意思及び能力

得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入 400文字以内)
「指導する職種」「対象となる機械/作業等」「指導内容/方法/目標到達度等」

【機械加工】の旋盤作業について、○○○○○○○○○○○○○○

【仕上げ】の○○について、○○○○○○○○

単に実技指導が行えるなどとするのではなく、認定を受ける職種別に、
・具体的にどのような作業や工程について教えられるのかわかるよう書いてください。
また、得意とする指導内容なので、必ずしも技能検定の指導である必要はありません。

主な技能指導の実績

Table with 3 columns: 指導の目的・内容 (30文字以内), 期間, ※対象者. Rows include: 基礎技能訓練課程(技能系2年目)の指導, 自治体主催ものづくり体験教室における実演, 海外子会社機械加工従業員への普通旋盤作業の実技指導.

認定基準以外の技能

(250文字以内)

・その他の技能に関する国家検定、公的資格の名称及び分野(資格記号等)
ガス溶接技能講習(S60)、ガス溶接作業主任者(H3)
移動式クレーン運転士(S59)、玉掛技能講習(S59)

活動条件

(200文字以内)

Registration details form including: 登録地 (都道府県名: 東京都), 活動地域 (登録都道府県全域, 県外, 特定地域), 活動可能曜日 (平日, 土, 日, 祝日), 活動可能時間帯 (昼間, 夜間).

その他※

遠距離活動可 (checked) / 遠距離活動不可. Note: 宿泊を伴う遠距離活動が可能かどうか、チェックを入れてください。

【コーナー使用欄】

Production/Quality improvement guidance (checked), Personnel training guidance, Labor safety/health guidance.

要望事項 ※

当該内容について、下記に挙げる資格をお持ちの方などについて、申請者へ聞き取りを行った上で、該当者にはチェックを入れてください。
【生産性、品質向上に係る指導】 特級技能士、高度熟練技能者、登録基幹技能者
【人材育成方法の指導】 特級技能士、職業訓練指導員
【労働安全衛生法を含む労働環境の改善に向けた指導】 特級技能士、登録基幹技能者、労働衛生コンサル

【推薦欄】

上記の者をものづくりマイスターとして推薦します。

(企業名)

中央製作所

(推薦者名)
(代表者/所属長名)

工場長 中央 匠

印

[記入に当たっての留意事項]

- 1 記入にあたっては、「ものづくりマイスター認定申請要領(申請者
- 2 『申請種別』については、以下のとおりです。
新 規:他の業種・職種も含めて、初めて申請される方
追加申請:過去に別の職種で認定を受けた方
変 更:前回の申請事項(氏名、現住所、勤務先、認定基準以

るもの)、活動条件)に変更がある方

※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。

3 必須項目

太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。

新 規:「性別」・「生年月日」・「現住所(〒、電話又は携帯電話)」・「申請する職種コード」・
「認定基準(1)~(3)」・「活動条件」・「推薦欄」

追加申請:「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」

変 更:変更する項目のみに新しい内容を記入してください。

4 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。

5 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長(二親等以内は除く)の推薦が必要です。

6 本申請書に関する個人情報、当該事業に係わるもの他には使用いたしません。

7 各ページ右上のデータ登録番号欄には、記入しないでください。

8 記入欄が足りない場合は、様式は改変せず別紙を添付してください。

企業にお勤めの場合は、必ず勤務先の代表者又は所属長の推薦としてください。
(自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長などの第三者の推薦となります。)

【コーナー使用欄】

受理日	平成 年 月 日		確認者
認定基準確認欄(添付書類)	<input type="checkbox"/> 技能士 <input type="checkbox"/> 国、県卓越技能者	<input type="checkbox"/> 高度熟練技能者 <input type="checkbox"/> 技能競技大会成績優秀者	<input type="checkbox"/> 都道府県マイスター <input type="checkbox"/> 同等の能力
指導技法等講習歴	<input type="checkbox"/> 要受講	<input type="checkbox"/> 免除(添付書類)	<input type="checkbox"/> 修了 (平成 年 月 日)
(備考)			